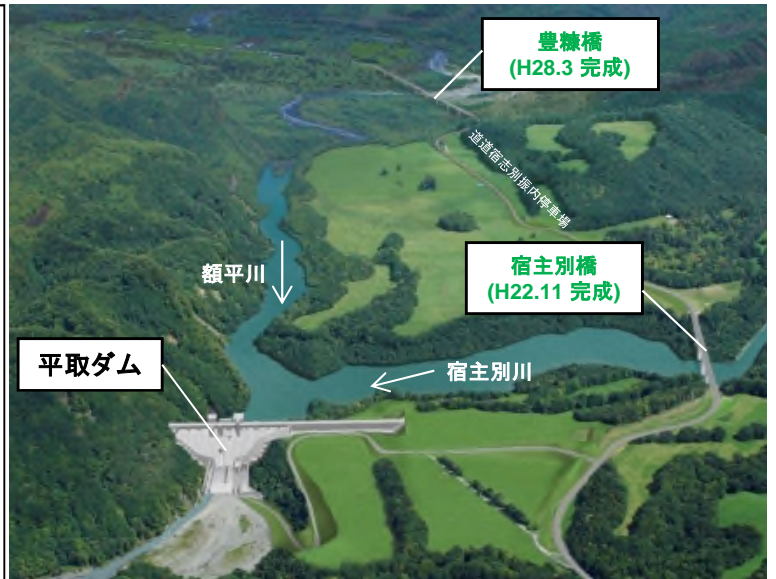
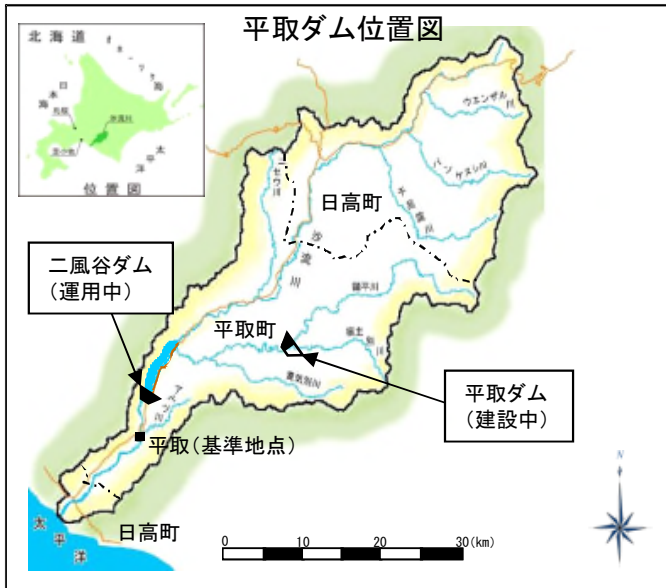


令和元年度 沙流川ダム建設事業所事業概要

沙流川総合開発事業は、沙流川に二風谷ダム、支川の額平川に平取ダムの2つの多目的ダムを建設する事業で、「洪水調節」「流水の正常な機能の維持」「水道用水の供給」「発電」を目的としています。

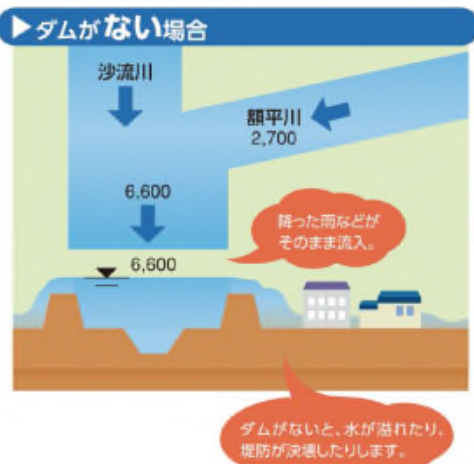
昭和57年度に沙流川総合開発事業として建設に着手し、昭和61年9月に二風谷ダム本体工事に着手、平成8年6月に試験湛水を完了、平成10年4月に二風谷ダムは管理に移行しました。

平取ダムは、本体工事を進めるほか、各種調査等を行います。



平取ダム完成予想図 (水位は洪水貯留準備水位[洪水期制限水位])

◎治水計画の概要



平取ダムで洪水調節を行い、二風谷ダムの最大流入量6,600m³/秒を5,600m³/秒へ低減し、さらに二風谷ダムで洪水調節を行い5,000m³/秒が河道に流れる計画となっています。

◎ダムの役割

＜＜洪水調節＞＞

二風谷ダムと平取ダムの2ダムにより、前線や台風などで大雨が降った時に、沙流川及び額平川から流れ込む水を貯めて川の増水を緩和し、ダム下流地域の洪水被害軽減を図ります。

＜＜水道＞＞

平取町や日高町門別地区で必要となる水道用水を安定して供給し、地域の方々の暮らしを支えます。

＜＜流水の正常な機能の維持＞＞

ダムに貯めた水を下流に流すことにより、ダム下流の河川環境の保全や既得用水等、流水の正常な機能の維持を図ります。

＜＜発電＞＞

二風谷ダムの放流水を利用して、ほくでんエコエナジー株式会社の二風谷発電所において水力発電を行います。この発電量は、日高町門別地区全世帯を賅える能力を有しており、純国産のクリーンエネルギーを供給します。

平成30年度 工事状況



平取ダム堤体建設工事 全景